

ICT 救助隊がやってくる！
- ところとパソコンを ON にして -

臨床に役立つコミュニケーション・ツール

— 医療従事者が知っておきたい一般的な方法から最新機器まで —

「患者さんとのコミュニケーションをスムーズにしたいけどどうしたらいいかわからない。」「残った運動機能を生かせるスイッチ、ナースコールが無くて困っている。」「意思伝達装置について知りたい」そんな疑問を持ちながら日々患者さんと接している医療従事者の皆さん！ICT 救助隊がやってきます！

ICT 救助隊とは、障害のある人もない人も自由に生活し、コミュニケーションできる社会の実現に寄与する事を目的に活動している、特定非営利活動法人です。NEC の協賛を受けて全国でコミュニケーション講座を開催している団体です。今回、宮城での初めて開催させていただくことになりました。

IT 機器の発達により環境が整えさえすれば僅かな運動機能でもコミュニケーションが可能な時代になりました。是非、この機会に患者さんのために臨床でのスキル UP を目指してみませんか？

※当日は、呼吸器をつけて「口文字」でコミュニケーションととりながら生活している ALS 患者(岡部氏)も東京から参加して頂いています。「在宅療養患者から」ということでお講演を行う予定です。また一緒にコミュニケーションをとれる時間も設けております。

日時:平成 25 年 2 月 23 日(土) 10:00~16:00

24 日(日) 10:00~16:00

※同日、同じ内容の講座を予定しています。

講演者:今井啓二氏(ICT 救助隊)、仁科恵美子氏(ICT 救助隊)

岡部宏生氏(ICT 救助隊・日本 ALS 協会副会長)

場所:東北文化学園大学 5 号館3階 5353 教室

アクセス

住所:宮城県仙台市青葉区国見6丁目45-1

●JR利用:JR仙山線で 15 分「国見駅」徒歩 1 分 快速停車駅。

※駐車場に限りがあります。できるかぎり JR をご利用下さい。

参加費:3000 円 先着 50 名

参加申し込み

東北文化学園大学 理学療法学科 本間里美

Satomi.honnma@gmail.com へ下記の必要事項を記入の上メールにてご連絡下さい。

申し込み時記入必要事項:希望日時・所属・職業・氏名・連絡メールアドレス

ご質問などありましたら 08018941028 まで連絡頂ければと思います。